

市長 いずれ（教育環境として）一定規模の生徒数は必要だがその時期、規模に関しては十分な検討が必要だ。神代中を市役所にとの提案だが確かに神代地区は様々な面から（考察して）重要な適地のひとつの大きな候補と考えるが、しかし建設の時期、位置に関してはまだまだ検討の必要がある。

教員 神代中を市役所にとの提案だが建設から二十五年から、三十年近く経っており場所、土地としては仮に良いとしてもそのまま庁舎として使用するには不十分であり改修や補強にどの程度費用がかかるのか、そうした面も含めて検討しなければならぬ。

貴重な提案をいただいた、今後あわせて検討させていきたい。

学校の統廃合については十九年度の上檜木内小と檜木内小の統合、二十年度予定の角館東、西、西長野3つの小学校統合は計画どおり現在進めているが中学校の統合について現在計画はない。

伊藤議員の大変大胆なご提案は今後参考にさせていただきます。

地域審議会について

質問 仙北市が均衡ある発展を図り、住民の負担に答えていくためには、設置予定の地域審議会の果たす役割は大きいと考えるがいつ立ち上げるのか。

設置期間は？審議会は市長の諮問機関との事だが、独自の審議は出来るのか、委員は十五人以上との事だが三地区とも同数か、また選任方法は。

市長 立ち上げは十八年の二月を予定している。設置期間は合併協議の段階で平成二十八年三月末と規定をしている。審議会独自の審議は所掌事項として審議会独自で必要に応じて審議した事項を市長に述べる事が出来ると規定されている。

委員の人数は三地区同数で進めたい。構成については公共的な団体を代表する方、学識経験者、地域行政運営に優れた見識を有する方、こうした方々に公募により選任された方々を加えて十二人から十五人以内で構成人員を決めたい。

市長の政治姿勢を問う

国、県の地方財政政策とどう向き合うのか

浅利 則夫 議員



質問 (1) 政府のいわゆる三位一体の財政計画。特に地方市町村に対する財源移譲や補助金削減問題は当仙北市にも大きく影響してくると思う。心配なのは義務教育費の国負担の大幅削減である。市長はこれに対してどう受けとめているのか承りたい。併せて市の財政見通しに狂いが生じないのか。カットされる分、移譲される分の試算を承りたい。

寺田県知事の子育て新税構想について市長の見解を問う。他の分野では予算を湯水の如く使い、教育、子育てだけ新税では納得できない。いずれ国、県の庶民いじめの増税に対し市長は体を張って闘うのが地方自治と思うが

これから発症する心配と対策を問う。

市長 三位一体の税源移譲が充分なものか心配はある。市長会、全国の組織の場で主張して参りたい。

環境税、子育て新税の知事提案は唐突の感がある。納得できる説明と情報が欲しい。

周辺部、山間部の施策は合併協議が柱となる。合併により極端に悪くなることは無い。旧西木村は平成二十一年まで過疎債の事業がある。

敬老式廃止、敬老祝金の減は合併の故でなく長寿社会による変化と考えて欲しい。アスベスト対策は市内四ヶ所の施設を万全の対策で除去する。権細工芸館は未調査である。いづれ重要な問題として取り組みたい。

お知らせ
調査の結果、アスベストは、含まれておりませんでした。

アスベスト調査進む